



令和元年度 第4回まなびあいサロン

11月22日(金)に行われた第4回まなびあいサロンには、みみちゃん教室や幼稚部、小学部、中学部、高等部の保護者の皆さんなど、12名が参加してくださいました。

テーマ：『先輩から学ぼう』

講師：本校卒業生 小松製作所 藤田 祐也 氏



聾学校 手話でわからないことを教えてくれる安心できる場所

- ・幼稚部は、楽しかった。楽しかったからことばを覚えられた。
- ・音は入るけれど、音の判断ができないことに気づき、自分を出すことができない時期があった。だから、目からの情報を入れたほうがよい。手話を覚えて、自分を出せるようになった。
- ・前向きに考えを変えてくれる、大切な仲間をつくることができた。

地域 外でいろんな経験をしよう!

- ・ピアノ、テニス、習字、ダンスなどいろいろな塾に通った。やめたいとは思わなかった。
- ・現在も、バレーボール、卓球、バトミントンなど週に1回、体を動かしている。スポーツは、ことばはなくても体を動かすことで達成感を共有できる。

家庭 お互いの顔を見て話しをする家族

- ・家族は、子どもの気持ちを考え、みんなで話している内容を手話で時間をかけて伝えてくれた。周囲の人の考えがわかり、自分も話してみたいという気持ちがうまれた。

☆大切なこと☆

- ・いろいろな人と会って、コミュニケーションをとる。
- ・自分を出すことで、相手にわかってもらう。
- ・できることと、できないことを伝える。
- ・あきらめずに、続けること。やり続けること。

会社 仕事にやりがいを見つける

- ・グループでの話し合いの内容がわからないときは、話していた人をつかまえて、一対一をつかって内容を教えてもらう。
- ・手話や筆談、ゆっくり話してもらうなど、相手によってコミュニケーション手段を使い分けている。
- ・給与を自分の楽しみにつかう!

～参加者の感想～

- ☆苦しかったことも、楽しかったことも、これからの子育てに役立てていきたいと思えます。
- ☆毎日の訓練も大変なことだったと思えます。でも、基礎をしっかりと身につけられたからこそ、社会に入ってからもしっかりと乗り越えられる力を身につけられたと感じました。
- ☆自分のことをよくわかって、この場でお話をされていて、すごいと思えました。「難しいより、楽しいが勝つ」というのがすごいなと思えます。

